

# 長崎 もり通信

— NAGASAKI FOREST NEWS —

特集▼令和5年度ふるさとの森フェスタを開催しました

●森のキセキ「ヒノキバヤドリギ」

085号

R5. 11月



# 令和5年度 ふるさとの森フェスタを開催しました



長崎竹活Labo  
(竹コリトゲーム、竹けん玉作り)



TAKE NO EN  
(お弁当、豚汁、カレー等の販売)



ひびき珈琲  
(コーヒー、はちみつ等の販売)



長崎南部森林組合  
(高性能林業機械ハーベスタの展示・試乗)



株式会社LTU  
(動く家 スマートモデュールの展示)

令和5年11月3日（金/祝）ながさき県民の森子供の冒険広場の駐車場を会場とし、「ふるさとの森フェスタ」を開催しました。このイベントは、県民が森林に親しみ、ふれあい、楽しむ場の提供を通じて、森林を守り育てていく事の大切さを広く周知するため、長崎県が開催しています。

当日は爽やかな秋晴れの下、森林ボランティア団体などの協力により、竹細工・薪割り・自然クラフト・木工クラフト・きこりなどの体験ブース、お弁当・豚汁・カレー・おでん・コーヒー・県産野菜などの飲食販売ブースが出展（店）されました。また、ハーベスタ（林業機械）や「動く家」スマートモデュールの展示など24ブースが集結し、500名を超える参加者で大賑わいの1日となりました。



長崎森林・山村対策協議会  
(きこり体験ツアー)



参加者の作品



ながさき楽しみの森づくり会  
(ダーツでボン、モルックゲーム)





長崎シンプルサクスクラブ  
(サクソ演奏)



ながさき県民の森  
(フォトコンテスト授賞式)

特設ステージでは、サクソ演奏・森の紙芝居・〇×クイズ・丸太運び大会・フォトコンテスト授賞式も行われ、たくさんの方が集まってくださいました。またNBCラジオの公開生放送もあり、各ブースに出展（店）していただいた方々にもラジオ出演していただきました。対応していただいた皆さまありがとうございました。

午前10時の開場と共に親子連れや森林ウォーキングを楽しむ人が会場を訪れ、思いの時間を過ごしていました。来場者から、「子供も興味をもって楽しく森林に接することができた」「普段体験できないことがたくさん体験できてよかった」「自然や木に触れる機会を今後もたくさん作ってほしい」との意見をいただくことができました。写真は一部になりますが、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。来年度も森とふれあう機会を提供し、多くの人たちが森林のことを考えるきっかけになることを願います。



森林ボランティア支援センター  
(丸太運び大会・森の〇×クイズ)



ながさき森林の倶楽部  
(竹ひごを使った凧作り)



くろんたふるさと会（おでんの販売・クリスマス飾り作り）



長崎市いこいの里の森保全の会  
(竹細工体験)



きこりのかねこ（チェーンソーによる丸太切り体験）

# 森のキセキ …ヒノキバヤドリギ…

軌

跡

ヒノキバヤドリギは、枝の様子がヒノキに似ていることから命名されたようです。関東以西の各地に分布しています。長崎県内では、他にヤドリギやオオバヤドリギなど何種類かのヤドリギが確認されています。

写真は長崎市の「あぐりの丘」で撮影しました。このヤドリギは大きくなっても全長20cm程度ですが、撮影の対象となった実物は、全長が5cm程度でした。ヤドリギは他の樹木の幹や枝に根を食い込ませて生育する常緑の樹木ですが、一方的に養分や水を奪っているわけではなく自らも光合成をします。この状態を半寄生と言います。



撮影した実物もネズミモチの樹木を宿主として半寄生しておりました。ビャクダン科のこの植物は生活区域を広げるために種子を分散させます。果実の破裂によって飛び出た種子は粘液に包まれ、樹皮に付着しやすくなっています。粘液で樹皮上に張り付くとそこで発芽して根を下ろし、寄生が始まります。この植物のしたたかな戦略です。

ヤドリギは地に根を張っていないのに、一年中青々とした姿を保っています。その姿は生命力の強さや神秘的な力を感じさせます。東洋や西洋を問わず、神が宿る木と考えられてきた所以です。ヨーロッパや西アジアに分布するセイヨウヤドリギは森の精霊として神聖なものとされています。クリスマスになると、これを使ってリースを作ったり、ヤドリギの下で結婚の約束を交わすと、ヤドリギの祝福が受けられるとも言われているそうです。妖精が移り住むともいわれるこの不思議な樹木。見つけると何かいい事が訪れるかもしれません。



## センターからのお知らせ

ふるさとの森フェスタではご協力いただいた皆さま、ご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

12月にはフォレストマスター育成研修とステップアップ研修を予定しております。対象になる方で、森林環境教育や体験活動の指導に興味のある方はセンターまでご連絡ください。ご参加をお待ちしております。

森林ボランティア支援センター スタッフ一同